

令和6年度 年間授業計画

田無工科高等学校

教科・科目	工業 実習			単位数	3
対象学年・組	2 学年建築科	教科担任	AA:角田・米原・木崎・浅見・石上・土田 AB:清水・米原・後藤・浅見・石上・土田		
教科書 ・ 副教材	建築実習 1 ・ 2 （実教出版）				

教科 工業 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	工業に対する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 実習 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などの調和の取れたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技術を身につけている。	工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから思考し基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。	工業技術について主体的に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
1 学期	【知識及び技能】 基礎実習Ⅰ・建築材料Ⅰ・CADⅠとそれぞれで使用する道具について理解を深める。それに合わせて使い方を学び、基本的な作業の中で実際に工具を使っていく。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的な工具の使い方、作り方の手順を理解する。その上で、作業の段取りや組み立て方の手順を早く進められるようにしていく。 【学びに向かう力、人間性等】 自ら進んで作業を行おうとする気持ちを育て、困っている生徒を助けるなど、共助の気持ちを育てる。	・基礎実習 遣方、根切り、型枠設置、コンクリート打設 ・建築材料Ⅰ 単位容積質量試験、ふるい分け試験、調査設計、スランプ試験 ・CADⅠ CADによる製図の方法を学ぶ	【知識・技能】 工具や機材が正しく使うことができる。 【思考・判断・表現】 正しい手順で安全に作業できる。正しい手順で正確に作品を作ることができる。自ら考え、作業を進めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 今、何をすべきかを考えながら作業を進めることができる。余裕があるときは、他の人の作業を手伝うことができる。			○	12
	【知識及び技能】 基礎実習Ⅰ・建築材料Ⅰ・CADⅠとそれぞれで使用する道具について理解を深める。それに合わせて使い方を学び、基本的な作業の中で実際に工具を使っていく。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的な工具の使い方、作り方の手順を理解する。その上で、作業の段取りや組み立て方の手順を早く進められるようにしていく。 【学びに向かう力、人間性等】 自ら進んで作業を行おうとする気持ちを育て、困っている生徒を助けるなど、共助の気持ちを育てる。	・基礎実習 遣方、根切り、型枠設置、コンクリート打設 ・建築材料Ⅰ 単位容積質量試験、ふるい分け試験、調査設計、スランプ試験 ・CADⅠ CADによる製図の方法を学ぶ	【知識・技能】 工具や機材が正しく使うことができる。 【思考・判断・表現】 正しい手順で安全に作業できる。正しい手順で正確に作品を作ることができる。自ら考え、作業を進めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 今、何をすべきかを考えながら作業を進めることができる。余裕があるときは、他の人の作業を手伝うことができる。	○	○	○	24

2 学 期	【知識及び技能】 軸組実習・建築材料Ⅱ・CADⅡとそれぞれで使用する道具について理解を深める。それに合わせて使い方を学び、基本的な作業の中で実際に工具を使っていく。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的な工具の使い方、作り方の手順を理解する。その上で、作業の段取りや組み立て方の手順を早く進められるようにしていく。 【学びに向かう力、人間性等】 自ら進んで作業を行おうとする気持ちを育て、困っている生徒を助けるなど、共助の気持ちを育てる。	・軸組実習 建方、仕上げ、解体 ・建築材料Ⅱ コンクリート強度試験、鉄筋引張試験、木材強度試験 ・CADⅡ CADによる製図の方法を学ぶ	【知識・技能】 工具や機材が正しく使うことができる。 【思考・判断・表現】 正しい手順で安全に作業できる。正しい手順で正確に作品を作ることができる。自ら考え、作業を進めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 今、何をすべきかを考えながら作業を進めることができる。余裕があるときは、他の人の作業を手伝うことができる。	○	○	○	20
	【知識及び技能】 軸組実習・建築材料Ⅱ・CADⅡとそれぞれで使用する道具について理解を深める。それに合わせて使い方を学び、基本的な作業の中で実際に工具を使っていく。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的な工具の使い方、作り方の手順を理解する。その上で、作業の段取りや組み立て方の手順を早く進められるようにしていく。 【学びに向かう力、人間性等】 自ら進んで作業を行おうとする気持ちを育て、困っている生徒を助けるなど、共助の気持ちを育てる。	・軸組実習 建方、仕上げ、解体 ・建築材料Ⅱ コンクリート強度試験、鉄筋引張試験、木材強度試験 ・CADⅡ CADによる製図の方法を学ぶ	【知識・技能】 工具や機材が正しく使うことができる。 【思考・判断・表現】 正しい手順で安全に作業できる。正しい手順で正確に作品を作ることができる。自ら考え、作業を進めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 今、何をすべきかを考えながら作業を進めることができる。余裕があるときは、他の人の作業を手伝うことができる。	○	○	○	24
	【知識及び技能】 軸組実習・建築材料Ⅱ・CADⅡとそれぞれで使用する道具について理解を深める。それに合わせて使い方を学び、基本的な作業の中で実際に工具を使っていく。 【思考力、判断力、表現力等】 基礎的な工具の使い方、作り方の手順を理解する。その上で、作業の段取りや組み立て方の手順を早く進められるようにしていく。 【学びに向かう力、人間性等】 自ら進んで作業を行おうとする気持ちを育て、困っている生徒を助けるなど、共助の気持ちを育てる。	・軸組実習 建方、仕上げ、解体 ・建築材料Ⅱ コンクリート強度試験、鉄筋引張試験、木材強度試験 ・CADⅡ CADによる製図の方法を学ぶ	【知識・技能】 工具や機材が正しく使うことができる。 【思考・判断・表現】 正しい手順で安全に作業できる。正しい手順で正確に作品を作ることができる。自ら考え、作業を進めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 今、何をすべきかを考えながら作業を進めることができる。余裕があるときは、他の人の作業を手伝うことができる。	○	○	○	25
							合計
							##